



平成 29 年度決算速報

普通会計で、歳入 98 億 4 千 8 百万円、歳出 91 億 5 千 5 百万円となりました。歳入歳出差引額が 6 億 9 千 3 百万円で、実質収支（歳入から歳出を差し引いた額から、翌年度へ繰り越す一般財源 6 千 5 百万円を除いた額）は、6 億 2 千 8 百万円の黒字となりました。

(単位：千円、%)

会計別	歳入	歳出	差引	歳出額増減率
一般会計（繰越分含む）	9,677,490	9,008,664	668,826	13.2
特別会計	とべの館	29,386	14,662	△ 16.2
	とべ温泉	44,048	△ 18,096	△ 0.5
	浄化槽	29,105	27,661	△ 15.8
普通会計合計	9,847,832	9,154,779	693,053	12.7

※普通会計決算統計の作成要領により、会計間での取引の振り替えなどを行っているため、一般会計決算書の数値とは合致しません。

普通会計の歳入

町税や地方交付税は減少していますが、普通建設事業を行うために繰入金や地方債が増加したため、前年度より増加しています。

(単位：千円、%)

区分	金額	構成比	増減率
町税	2,040,672	20.7	△ 1.4
地方譲与税	72,825	0.8	△ 0.4
交付金	416,726	4.2	6.5
地方交付税	2,630,078	26.7	△ 1.8
国庫支出金	809,104	8.2	27.0
県支出金	550,755	5.6	12.7
繰入金	702,718	7.1	73.5
繰越金	598,974	6.1	△ 16.8
地方債	1,436,800	14.6	81.8
その他（分担金、手数料など）	589,180	6.0	△ 5.3
合計	9,847,832	100.0	11.0

普通会計の歳出

総合福祉センター（仮称）建設事業、麻生保育所改築事業、学校給食センター改築事業などにより、普通建設事業費が大幅に増加しています。

(単位：千円、%)

区分	金額	構成比	増減率
人件費	1,591,486	17.4	△ 2.0
物件費	1,645,132	18.0	14.1
扶助費	1,041,190	11.4	2.5
補助費等	1,180,444	12.9	6.5
公債費	553,371	6.0	5.2
積立金	65,143	0.7	△ 43.7
繰入金	943,118	10.3	3.6
維持補修費	112,401	1.2	△ 20.9
普通建設事業費（災害復旧費含む）	1,838,379	20.1	74.4
その他	184,115	2.0	△ 2.4
合計	9,154,779	100.0	12.7

経常収支比率

人件費や扶助費、公債費などの経常的な支出に対し、町税や普通交付税などを中心とする一般財源がどの程度充てられているかを表す指標です。比率が低いほど、自由に使えるお金が多くなります。平成 29 年度は 87.9% で、前年度より 1.8% 増加しました。

(注) 数値は、6 月末時点での速報値であり、今後変わることがあります。

歳出額増減率、増減率、増減額は、平成 28 年度決算額との対比です。

その他の特別会計の決算

(単位：千円、%)

会計別	歳入	歳出	差引	歳出額増減率
特別会計	5,653,855	5,177,287	476,568	1.0
国民健康保険事業	3,183,233	2,806,420	376,813	△ 0.6
事業勘定	3,115,480	2,738,759	376,721	△ 0.4
直営診療施設勘定	67,753	67,661	92	△ 8.7
後期高齢者医療	266,545	259,680	6,865	10.2
介護保険事業	2,166,450	2,073,562	92,888	2.1
保険事業勘定	2,123,847	2,030,959	92,888	2.2
介護サービス事業勘定	42,603	42,603	0	△ 1.7
農業集落排水	37,627	37,625	2	△ 0.9

※国民健康保険事業特別会計（事業勘定）、後期高齢者医療特別会計および介護保険事業特別会計（保険事業勘定）には、一般会計で計上している人件費を加算しています。

※後期高齢者医療特別会計には、一般会計で実施した後期高齢者の特定健診事業の歳入歳出金額を含んでいます。

※農業集落排水特別会計には、施設整備に伴う過疎対策事業債の元利償還金を含んでいます。

公営企業会計の決算

(単位：千円（税込み）、%)

会計別	歳入	歳出	差引	歳出額増減率
公共下水道事業	757,932	804,949	△ 47,017	5.9
収益的収支	295,793	280,592	15,201	3.6
資本的収支	462,139	524,357	△ 62,218	7.1
水道事業	831,784	878,144	△ 46,360	4.8
収益的収支	342,367	281,908	60,459	△ 15.7
資本的収支	489,417	596,236	△ 106,819	18.3

※下水道事業資本的収支には、翌年度繰越充当財源を含んでいます。

※下水道および水道事業会計の収支不足分については、内部留保資金などで補てんしています。

町債の状況

平成 29 年度の借入額は、合併特例債借入額増などにより、前年度より増加しています。

また、1 年当たりの借金返済額に当たる公債費も、前年度より増加しています。

(単位：千円、%)

区分	現在高	増減率
一般会計	7,531,048	14.3
	(1,436,800)	81.8
農業集落排水特別会計	150,807	△ 12.4
	(0)	—
公共下水道事業会計	3,536,895	3.6
	(223,600)	15.7
水道事業会計	1,642,403	11.7
	(258,400)	39.4
合計	12,861,153	10.4
	(1,918,800)	64.1

※下段（ ）内の数値は、現在高のうち平成 29 年度に借り入れた額です。

※一般会計で借り入れた農業集落排水事業にかかる町債（過疎対策事業債）は、農業集落排水特別会計に振り替えています。

基金の状況

(単位：千円)

基金の名称	現在高	増減額
財政調整基金	1,025,177	△ 249,578
ふるさと創生基金	320,423	△ 48,841
ふるさと水と土保全基金	20,542	0
高齢者保健福祉基金	299,588	0
福祉基金	12,322	△ 1,662
とべの館運営基金	150,523	△ 36,558
とべ温泉運営基金	1	0
奨学基金	30,814	1
浄化槽保守点検事業運営基金	52,876	20
浄化槽町有施設管理基金	101,729	39
坂村真民記念基金	8,545	179
公共施設更新準備基金	737,187	△ 175,189
災害対策基金	74,015	24,015
国民健康保険財政調整基金	0	0
介護保険事業運営基金	83,109	△ 29,965
合計	2,916,851	△ 517,539



「砥部町と松山市との汚水処理に係る事務の委託に関する協定書」締結式



7月6日、松山市長が来庁し、松山市の一部区域（上野団地）の汚水処理を、本町の下水道施設で行うための協定を結びました。

なお、この協定は、市町の枠を越えた汚水処理の取り組みとして、四国では初めての事例となりました。

ポーランド語講座



5月14日、100年におよぶ親日国であるポーランド共和国との友好親善を促進するため、昨年度に引き続き本町でポーランド語講座を開講しました。13人の幅広い年齢層の受講生は、講師のエルジュビエタ先生（写真：2列目左から3番目）、ユリア先生、エリカ先生（母がポーランド国籍）の指導のもと、楽しく学びました。

県少年補導委員会会長表彰を受賞



6月22日、町青少年育成センター補導委員の中野文利さん（五本松）が会長特別功労者表彰を、土居美智子さん（岩谷口）が会長表彰を受賞されました。

中野さんは、委員の連帯意識の高揚と青少年の健全育成に、土居さんは、青少年の登校指導や非行防止などにご尽力されました。

水泳大会



リレーの結果は次のとおりです。（敬称略）

団体種目成績

種別	1位	2位	3位
男 150 mメドレーリレー	麻生小	宮内小	広田小
女 150 mメドレーリレー	麻生小	宮内小	砥部小
男 200 mリレー	宮内小	砥部小	麻生小
女 200 mリレー	砥部小	麻生小	宮内小

7月3日、宮内小学校プールで、町内の小学6年生216人が参加し、水泳大会（記録会）が行われました。

児童たちは、同級生や保護者の大きな声援を受け、自己記録の更新に挑戦しました。



**全国大会出場** ①氏名（敬称略）②全国大会の名称③コメント

- ①稲葉拳生（砥部中学校2年）
②第26回全国中学生空手道選手権大会（8月17日～19日 宮崎県）・個人組手の部
③昨年の悔しさをバネに、全国大会では優勝を目指して頑張ります。



- ①左から山口愛莉（砥部中学校3年）・篠原光音（砥部中学校2年）・吉田悠里（砥部中学校2年）・篠崎夢杏（砥部中学校1年）②第26回全国中学生空手道選手権大会（8月17日～19日 宮崎県）・女子団体組手の部
③山口 入賞目指して、最後まで精一杯戦います。
篠原 悔いのないよう全力で大会に挑みます。
吉田 一試合一試合悔いのないように、一生懸命頑張ります。
篠崎 団体戦で良い結果が残せるように頑張ります。

「砥部リトルリーグ」メジャー級 “代表決定”

5月19日から6月3日まで、四国内の各球場で行われた「ゼット杯四国グランプリメジャー大会」において、8月4日・5日に西条市で行われる「西日本選手権大会」の第1代表に決定しました。

同大会でも『砥部旋風』を巻き起こしてくれると期待しています。

**天神集会所で感謝の落書き**

6月9日、天神集会所の改築を前に、地区の子どもたちが、壁や床、窓などに感謝の言葉や絵を描き、老朽化した集会所に別れを告げました。

**小学校将棋団体戦で宮内小学校が優勝**

6月17日、ひめぎんホールで「文部科学大臣杯小学校将棋団体戦」愛媛県大会が行われ、宮内小学校が優勝しました。

7月に行われる西日本大会に愛媛県代表として出場する3人のメンバーは（写真左から）篠原麗月人さん（5年生）、定成蓮さん（6年生）、新名悠叶さん（5年生）です。

